

指揮 渾身の運命

ピアノ 円熟のラヴェル

大井剛史×小林愛実

新日本 フィルハーモニー 交響楽団

New Japan Philharmonic

Program

©Makoto Nakagawa

- ・ラヴェル/
ピアノ協奏曲 ト長調
- ・ベートーヴェン/
交響曲第5番 ハ短調 Op.67 「運命」

©Ayane Shindo

©K.Miura

2024年

6月29日(土) 13:15開場 14:00開演

熊谷文化創造館さくらめいと
太陽のホール 熊谷市拾六間 111-1

【発売開始】

2024年3月28日(木) 10:00～

全席指定(税込)

S席(1階) ¥6,000

A席(2階) ¥5,000

U25(25歳以下) ¥1,500

※未就学児入場不可。※U25:入場口で年齢
の確認できるものをご提示いただけます。

チケット取扱い

Web
予約

熊谷市文化振興財団
チケットWeb(会員登録無料)



電話
予約

さくらめいとチケットセンター
(10:00～17:15 火曜休 ※祝日の場合は翌日)

☎048-532-9090

窓口
販売

熊谷文化創造館さくらめいと(10:00～17:15 火曜休 ※祝日の場合は翌日)

八木橋百貨店5階プレイガイド(熊谷市)

☎048-523-1111(代)

宮脇書店 行田店

☎048-554-6300

・車いす席をご希望のお客様はさくらめいとチケットセンターへご予約ください。・やむを得ない事情により一部変更する場合があります。
・定員1,000名に対し無料駐車場450台のため、駐車出来ない場合があります。できるだけ乗り合わせ、または公共交通機関をご利用ください。

JR高崎線・籠原駅(南口)より無料送迎バス運行(所要時間:約5分)【行き】①13:00 ②13:15 ③13:30 ④13:45 【帰り】終演後随時

主催・問合せ | (公財)熊谷市文化振興財団/TEL:048-532-0002/火曜休(祝日の場合は翌日) 後援 | 熊谷市・熊谷市教育委員会



©HOSOO CO., LTD.

小林愛実 ピアノ
Aimi Kobayashi, Pianist

2021年10月「第18回シヨパン国際ピアノコンクール」第4位入賞。
1995年山口県宇部市出身。3歳からピアノを始め、7歳でオーケストラと共演、9歳で国際デビューを果たす。これまでに、スピヴァコフ指揮モスクワ・ヴィルトゥオーゾ、ブリュッヘン指揮18世紀オーケストラ、ジャッド指揮ブラジル響、ポスカ指揮チューリヒ・トーンハレ管など国内外における多数のオーケストラと共演。2010年14歳でEMI ClassicsよりCDデビュー。サントリーホールで日本人最年少となる発売記念リサイタルを開催した。翌2011年にはセカンドアルバム「熱情」をリリース。2015年10月「第17回シヨパン国際ピアノコンクール」ファイナリストとなった。2018年4月、ワーナークラシックスよりCD「ニュー・ステージ〜リスト&ショパンを弾く」をリリース。同年8月には、ラ・ロック・ダンテロン国際ピアノ音楽祭に出演し好評を得た。2021年8月 ワーナークラシックスより最新CD「ショパン：前奏曲集 他」をリリース。フィラデルフィア・カーティス音楽院で、マンチェ・リュウ教授のもと研鑽を積んだ。2022年3月、第31回回光音楽賞受賞。

新日本フィルハーモニー交響楽団 New Japan Philharmonic



©K.Miura

1972年、小澤征爾、山本直純の下、自主運営のオーケストラとして創立。97年、すみだトリフォニーホールを本拠地とし、日本初の本格的フランチャイズを導入。定期演奏会や特別演奏会の他、地域に根ざした演奏活動も精力的に行う。
99年、小澤征爾が桂冠名誉指揮者に就任。歴代の指揮者には、初代音楽監督・小泉和裕(75〜79年)、第2代音楽監督・井上道義(83〜88年)、第3代音楽監督・クリスティアン・アルミンク(2003〜13年)、第4代音楽監督・上岡敏之(16〜21年)、ダニエル・ハーディングがMusic Partner of NJP(10〜16年)、インゴ・メッツマッハーがConductor in Residence(13〜15年)を務めた。新日本フィル・ワールド・ドリーム・オーケストラの音楽監督に久石譲(2004年〜)、久石は新日本フィルMusic Partner(2020年〜)も務める。
受賞歴に三菱信託音楽賞奨励賞、三菱UFJ信託音楽賞、ミュージック・ベンクラブ音楽賞等。
2023年4月より佐渡裕が第5代音楽監督に就任。街・ホール・オーケストラが一体となった音楽活動を行う。
公式ウェブサイト:www.njp.or.jp 公式X:@newjapanphil 公式Facebook:/newjapanphil 公式Instagram:/newjapanphil

新日本 フィルハーモニー × 交響楽団 小林愛実 大井剛史



©Ayane Shindo

大井剛史 指揮
Takeshi Ooi, Conductor

2014年より東京佼成ウインドオーケストラ正指揮者。2024年4月より同楽団の常任指揮者に就任予定。17歳より指揮法を松尾葉子氏に師事。東京藝術大学指揮科を卒業後、同大学院指揮専攻修了。若杉弘、岩城宏之の各氏に指導を受ける。1996年安宅賞受賞。スイス、イタリア各地の夏期講習会においてレヴァイン、マズア、ジェルメッティ、カラブチェフスキーの各氏に指導を受ける。2007〜2009年チェコ・フィルハーモニー管弦楽団で研修。2008年アントニオ・パドローティ国際指揮者コンクールで第2位入賞。在学中より東京二期会、新国立劇場などのオペラ公演で副指揮者をつとめ、2002年「ベレアスとメリザンド」(ドビュッシー)を指揮してデビュー。その後はオペラのほかバレエ、ミュージカル、日本舞踊との共演など多くの舞台公演を指揮。仙台フィルハーモニー管弦楽団副指揮者(2000〜2001)。ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉(現・千葉交響楽団)常任指揮者(2009〜2016)、山形交響楽団指揮者(2009〜2013)、同正指揮者(2013〜2017)を歴任。このほか全国の主要オーケストラを指揮している。レパートリーは極めて広く、オーソドックスな管弦楽/吹奏楽の作品を中心として、現代音楽の初演、ゲーム音楽、映画音楽、ポップスなどありとあらゆる音楽を手がける。トーク付きのコンサート、また子供のためのコンサートなどを通じて、より多くの方々に音楽に親しんでいただくことに情熱を注いでいる。東京藝術大学音楽学部器楽科非常勤講師(吹奏楽)。尚美ミュージックカレッジ専門学校客員教授。

Access

- 電車 JR高崎線 籠原駅(南口)より1km 徒歩15分
- 臨時無料バス 籠原駅(南口) ⇄ さくらめいと
【行き】①13:00 ②13:15 ③13:30 ④13:45 【帰り】終演後随時
- 車
 - 国道17号「自衛隊入口」交差点より2km
 - 国道140号バイパス「武体西」交差点より2km無料駐車場450台。収容台数には限りがございますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。
なお、満車の場合は近隣有料駐車場をご利用ください。

